

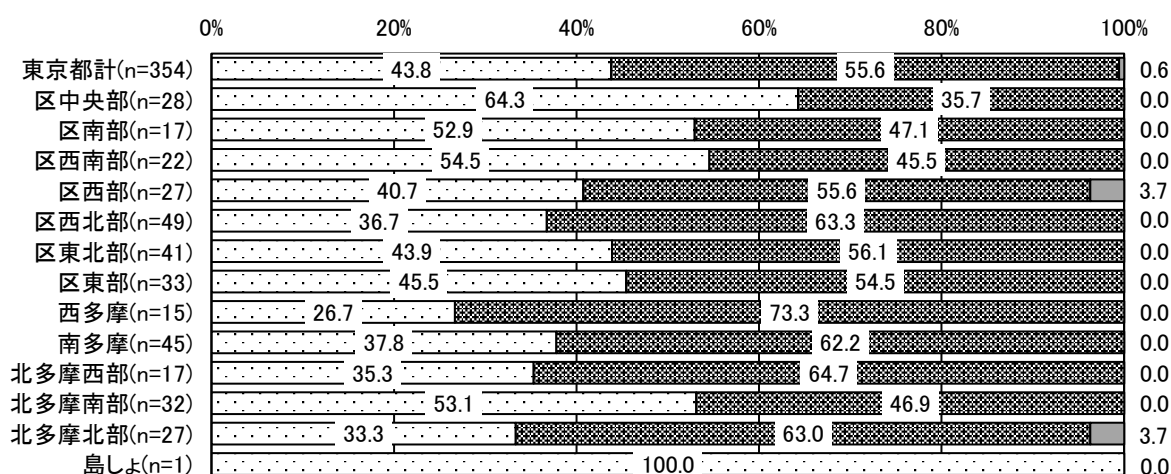
第8章 その他の医療機能や取組

1. 感染症対策

① 新興感染症等の発生時における対応

新興感染症等の感染拡大時に活用しやすい病床や転用しやすいスペースの有無について、「感染症患者の受入れに活用できる病床やスペースはない」と回答したのは病院が 55.6%、一般診療所が 67.4%と、ともに半数を超えた。

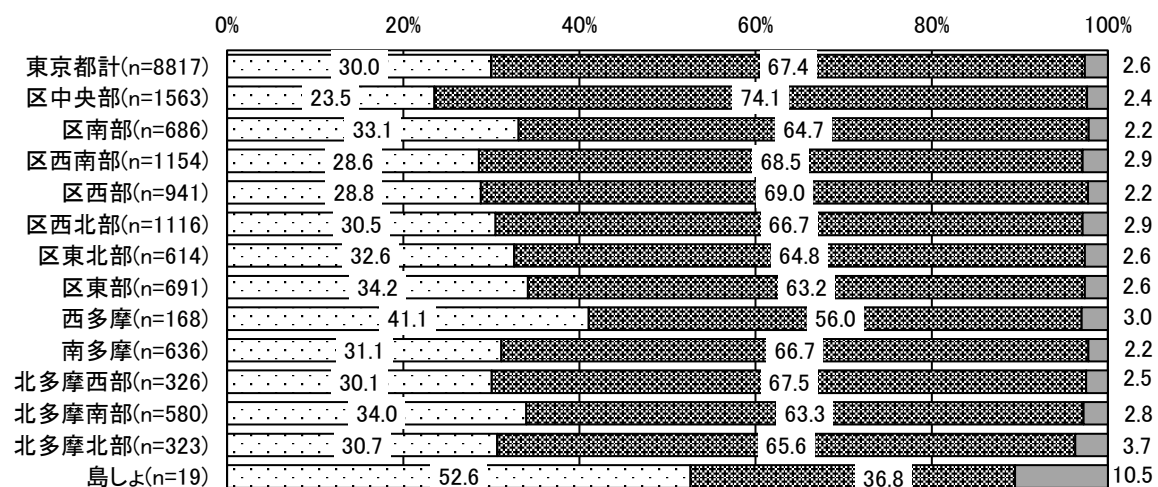
図表 227 新興感染症等の感染拡大時に活用しやすい病床や転用しやすいスペースの有無(病院)



- 建物の構造やゾーニング等により、既存の病床や院内スペースを感染症患者の受入れに活用できる
- 感染症患者の受入れに活用できる病床やスペースはない
- 無回答

集計対象：調査に回答した病院全 354 施設

図表 228 新興感染症等の感染拡大時に活用しやすい病床や転用しやすいスペースの有無(一般診療所)



- 建物の構造やゾーニング等により、既存の病床や院内スペースを感染症患者の受入れに活用できる
- 感染症患者の受入れに活用できる病床やスペースはない
- 無回答

集計対象：調査に回答し一般診療所全 8,817 施設

② 陰圧室の整備状況

陰圧室の整備状況について、病院は病室(室)が4.13室、病床では5.80床、診療室が0.75室、その他が0.47室で、一般診療所では、病室が0.08室、病床では0.13床、診療室が0.16室、その他が0.14室であった。

図表 229 陰圧室の整備状況(病院)(複数回答)

	東京都計 (n=343)	区中央部 (n=27)	区南部 (n=17)	区西南部 (n=22)	区西部 (n=25)	区西北部 (n=48)	区東北部 (n=38)	区東部 (n=33)	西多摩 (n=15)	南多摩 (n=45)	北多摩西部 (n=16)	北多摩南部 (n=31)	北多摩北部 (n=26)	島しょ (n=1)
病室(室)	4.13	9.04	6.25	3.95	5.60	4.04	1.13	4.35	3.00	1.58	1.53	4.68	6.96	2.00
病室(床)	5.80	10.37	5.94	5.86	7.24	5.71	2.38	5.58	3.47	1.84	3.00	5.87	14.81	2.00
診療室(室)	0.75	2.26	0.24	2.55	1.00	0.45	0.47	0.52	0.36	0.26	0.73	0.33	0.52	0.00
その他(室)	0.47	0.46	0.69	0.05	1.64	0.26	0.53	0.47	0.13	0.07	0.31	0.17	1.21	0.00

集計対象：調査に回答した病院全 354 施設のうち、陰圧室の整備状況を回答した病院 343 施設

図表 230 陰圧室の整備状況(一般診療所)(複数回答)

	東京都計 (n=7973)	区中央部 (n=1418)	区南部 (n=624)	区西南部 (n=1036)	区西部 (n=852)	区西北部 (n=997)	区東北部 (n=561)	区東部 (n=633)	西多摩 (n=156)	南多摩 (n=571)	北多摩西部 (n=295)	北多摩南部 (n=520)	北多摩北部 (n=292)	島しょ (n=18)
病室(室)	0.08	0.01	0.02	0.03	0.00	0.06	0.08	0.03	0.06	0.19	0.07	0.30	0.46	0.76
病室(床)	0.13	0.01	0.02	0.04	0.00	0.10	0.06	0.05	0.60	0.23	0.18	0.45	0.93	2.06
診療室(室)	0.16	0.19	0.15	0.17	0.21	0.13	0.19	0.15	0.15	0.13	0.14	0.08	0.12	0.11
その他(室)	0.14	0.09	0.07	0.14	0.09	0.08	0.51	0.18	0.22	0.22	0.14	0.06	0.14	0.00

集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,817 施設のうち、陰圧室の整備状況を回答した 7,973 施設

③ 感染管理の専門性を有する医療従事者の人数

感染管理の専門性を有する医療従事者の人数について、「感染症専門医」が最も多い。二次医療圏別にみると、区西部において1施設当たりの感染症専門医の数は2.16名と最も多い。一方で医療圏によっては感染管理の専門性を有する医療従事者がいない地域もある。

一般診療所では感染症専門医を除く医療従事者がいない地域が複数見受けられる。

図表 231 感染管理の専門性を有する医療従事者の人数(病院)(複数回答)

(上段:医療従事者数、下段:1施設当たりの人数)

	勤務形態	東京都計	区中央部	区南部	区西南部	区西部	区西北部	区東北部	区東部	西多摩	南多摩	北多摩西部	北多摩南部	北多摩北部	島しょ
		(n=338)	(n=26)	(n=17)	(n=21)	(n=25)	(n=47)	(n=39)	(n=32)	(n=15)	(n=42)	(n=16)	(n=32)	(n=25)	(n=1)
感染症専門医	常勤	172 (0.51)	35 (1.35)	4 (0.24)	10 (0.48)	54 (2.16)	12 (0.26)	3 (0.08)	21 (0.66)	0 (0.00)	9 (0.21)	4 (0.25)	11 (0.34)	9 (0.36)	0 (0.00)
	非常勤	9 (0.03)	2 (0.06)	0 (0.00)	1 (0.05)	0 (0.02)	1 (0.01)	1 (0.02)	2 (0.06)	0 (0.00)	1 (0.03)	0 (0.00)	0 (0.01)	1 (0.04)	0 (0.00)
感染管理認定看護師	常勤	156 (0.46)	28 (1.08)	8 (0.47)	12 (0.57)	23 (0.92)	8 (0.17)	5 (0.13)	15 (0.47)	3 (0.20)	16 (0.38)	13 (0.81)	15 (0.47)	10 (0.40)	0 (0.00)
	非常勤	6 (0.02)	2 (0.06)	0 (0.00)	0 (0.00)	1 (0.04)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	4 (0.11)	0 (0.00)	0 (0.00)
感染症看護専門看護師	常勤	22 (0.07)	12 (0.46)	1 (0.06)	0 (0.00)	5 (0.20)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.02)	1 (0.00)	0 (0.09)	3 (0.00)	0 (0.00)
	非常勤	2 (0.00)	1 (0.03)	0 (0.00)	0 (0.00)	1 (0.03)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)
感染制御実践看護師	常勤	25 (0.07)	7 (0.27)	4 (0.24)	1 (0.05)	0 (0.00)	4 (0.09)	1 (0.03)	4 (0.13)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	3 (0.09)	1 (0.04)	0 (0.00)
	非常勤	2 (0.01)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	2 (0.06)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)
感染制御認定薬剤師	常勤	65 (0.19)	18 (0.69)	1 (0.06)	6 (0.29)	10 (0.40)	14 (0.30)	0 (0.00)	6 (0.19)	0 (0.00)	0 (0.00)	2 (0.13)	5 (0.16)	3 (0.12)	0 (0.00)
	非常勤	1 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	1 (0.03)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)
感染制御専門薬剤師	常勤	21 (0.06)	3 (0.12)	5 (0.29)	0 (0.00)	3 (0.12)	1 (0.02)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	2 (0.05)	1 (0.06)	6 (0.19)	0 (0.00)	0 (0.00)
	非常勤	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)
認定臨床微生物検査技師	常勤	50 (0.15)	20 (0.77)	3 (0.18)	2 (0.10)	8 (0.32)	5 (0.11)	0 (0.00)	3 (0.09)	2 (0.13)	3 (0.07)	1 (0.06)	3 (0.09)	0 (0.00)	0 (0.00)
	非常勤	2 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.1)	1 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
感染制御認定臨床微生物検査技師	常勤	58 (0.17)	16 (0.62)	6 (0.35)	2 (0.10)	10 (0.40)	6 (0.13)	1 (0.03)	4 (0.13)	2 (0.13)	2 (0.05)	1 (0.06)	6 (0.19)	2 (0.08)	0 (0.00)
	非常勤	1 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	1 (0.05)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)

集計対象：調査に回答した病院全354施設のうち、感染管理の専門性を有する医療従事者数を回答した338施設

図表 232 感染管理の専門性を有する医療従事者の人数(一般診療所)(複数回答)

(上段:医療従事者数、下段:1施設当たりの人数)

		全体 (n=8140)	区中央部 (n=1456)	区南部 (n=634)	区西南部 (n=1058)	区西部 (n=859)	区西北部 (n=1022)	区東北部 (n=568)	区東部 (n=652)	西多摩 (n=154)	南多摩 (n=581)	北多摩西部 (n=299)	北多摩南部 (n=537)	北多摩北部 (n=302)	島しょ (n=18)		
感染管理の専門性を有する医療従事者数	感染症専門医	常勤	110 (0.01)	26 (0.02)	9 (0.01)	15 (0.01)	14 (0.02)	17 (0.02)	8 (0.01)	9 (0.01)	1 (0.01)	2 (0.00)	3 (0.01)	5 (0.01)	1 (0.00)	0 (0.00)	
		非常勤	30 (0.00)	18 (0.01)	2 (0.00)	1 (0.00)	3 (0.00)	1 (0.00)	3 (0.00)	1 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	1 (0.00)	1 (0.00)	1 (0.00)	0 (0.00)
	感染管理認定看護師	常勤	6 (0.00)	0 (0.00)	1 (0.00)	0 (0.00)	1 (0.00)	2 (0.00)	0 (0.00)	1 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	1 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)
		非常勤	4 (0.00)	1 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	1 (0.00)	1 (0.00)	1 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)
	感染症看護専門看護師	常勤	8 (0.00)	2 (0.00)	1 (0.00)	0 (0.00)	1 (0.00)	1 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	1 (0.00)	1 (0.00)	0 (0.00)	1 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)
		非常勤	2 (0.00)	0 (0.00)	1 (0.00)	0 (0.00)	1 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)
	感染制御実践看護師	常勤	15 (0.00)	3 (0.00)	4 (0.01)	0 (0.00)	1 (0.00)	2 (0.00)	0 (0.00)	1 (0.00)	1 (0.01)	2 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	1 (0.00)	0 (0.00)
		非常勤	3 (0.00)	1 (0.00)	0 (0.00)	1 (0.00)	1 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	1 (0.00)	0 (0.00)
	感染制御認定薬剤師	常勤	1 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	1 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)
		非常勤	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)
	感染制御専門薬剤師	常勤	1 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	1 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)
		非常勤	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)
	認定臨床微生物検査技師	常勤	1 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	1 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)
		非常勤	2 (0.00)	0 (0.00)	2 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)
	感染制御認定臨床微生物検査技師	常勤	1 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	1 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)
		非常勤	2 (0.00)	0 (0.00)	2 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)

集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,817 施設のうち、感染管理の専門性を有する医療従事者数を回答した 8,140 施設

④ 有事の際の体制について

院内アウトブレイク発生時などの有事の際の体制について、病院では「自施設の実績に合わせた対応マニュアル、手順書などを整備している」が 76.8%で最も多く、次いで「自施設で研修、訓練を実施している」が 44.1%、「地域の医療機関等とあらかじめ協議し、地域連携に係る体制を整備している」が 27.1%で続いた。

一般診療所では、「特になし」が 63.7%で最も多く、二次医療圏別にみても島しょ以外の医療圏において半数を超えている。

図表 233 有事の際の体制について(病院)(複数回答)

上段:医療機関数、下段:有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=354)	区中央部 (n=28)	区南部 (n=17)	区西南部 (n=22)	区西部 (n=27)	区西北部 (n=49)	区東北部 (n=41)	区東部 (n=33)	西多摩 (n=15)	南多摩 (n=45)	北多摩西部 (n=17)	北多摩南部 (n=32)	北多摩北部 (n=27)	島しょ (n=1)
地域の医療機関等とあらかじめ協議し、地域連携に係る体制を整備している	96 (27.1)	8 (28.6)	5 (29.4)	7 (31.8)	10 (37.0)	9 (18.4)	11 (26.8)	11 (33.3)	2 (13.3)	11 (24.4)	5 (29.4)	9 (28.1)	8 (29.6)	0 (0.0)
自施設の実績に合わせた対応マニュアル、手順書などを整備している	272 (76.8)	23 (82.1)	14 (82.4)	18 (81.8)	21 (77.8)	37 (75.5)	31 (75.6)	22 (66.7)	11 (73.3)	29 (64.4)	15 (88.2)	28 (87.5)	23 (85.2)	0 (0.0)
自施設で研修、訓練を実施している	156 (44.1)	9 (32.1)	9 (52.9)	9 (40.9)	8 (29.6)	22 (44.9)	14 (34.1)	13 (39.4)	9 (60.0)	19 (42.2)	10 (58.8)	17 (53.1)	16 (59.3)	1 (100.0)
地域の研修、訓練に参加している	73 (20.6)	6 (21.4)	6 (35.3)	4 (18.2)	7 (25.9)	7 (14.3)	5 (12.2)	7 (21.2)	3 (20.0)	8 (17.8)	5 (29.4)	10 (31.3)	5 (18.5)	0 (0.0)
特になし	41 (11.6)	2 (7.1)	3 (17.6)	2 (9.1)	4 (14.8)	7 (14.3)	6 (14.6)	4 (12.1)	1 (6.7)	6 (13.3)	1 (5.9)	2 (6.3)	3 (11.1)	0 (0.0)
その他	8 (2.3)	1 (3.6)	0 (0.0)	1 (4.5)	2 (7.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (4.4)	0 (0.0)	2 (6.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
無回答	1 (0.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

集計対象：調査に回答した病院全 354 施設

図表 234 有事の際の体制について(一般診療所)(複数回答)

上段:医療機関数、下段:有効回答数に占める割合(%)

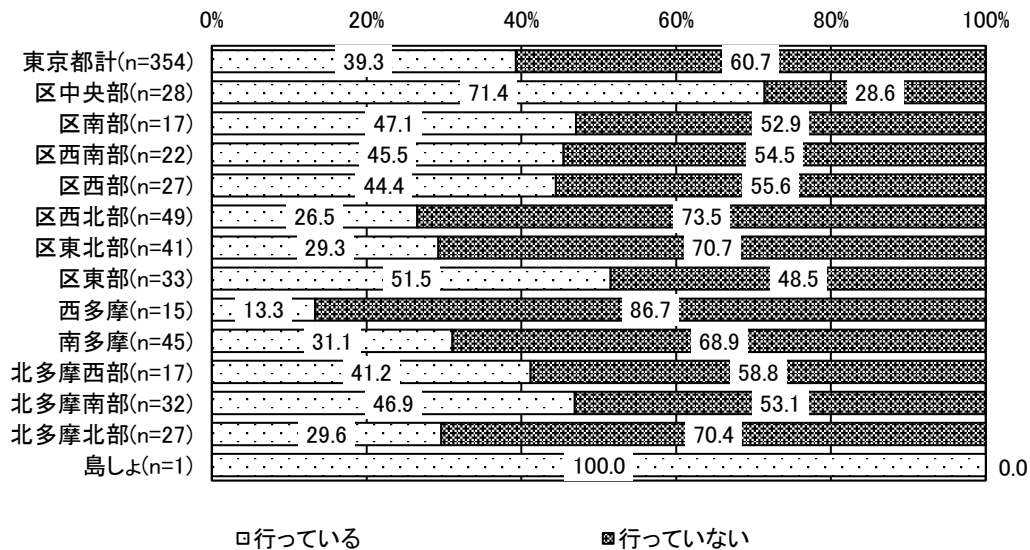
	東京都計 (n=8817)	区中央部 (n=1563)	区南部 (n=686)	区西南部 (n=1154)	区西部 (n=941)	区西北部 (n=1116)	区東北部 (n=614)	区東部 (n=691)	西多摩 (n=168)	南多摩 (n=636)	北多摩西部 (n=326)	北多摩南部 (n=580)	北多摩北部 (n=323)	島しょ (n=19)
地域の医療機関等とあらかじめ協議し、地域連携に係る体制を整備している	544 (6.2)	80 (5.1)	52 (7.6)	59 (5.1)	61 (6.5)	61 (5.5)	35 (5.7)	58 (8.4)	14 (8.3)	41 (6.4)	17 (5.2)	44 (7.6)	20 (6.2)	2 (10.5)
自施設の実績に合わせた対応マニュアル、手順書などを整備している	1380 (15.7)	229 (14.7)	83 (12.1)	181 (15.7)	157 (16.7)	174 (15.6)	102 (16.6)	139 (20.1)	39 (23.2)	101 (15.9)	57 (17.5)	67 (11.6)	44 (13.6)	7 (36.8)
自施設で研修、訓練を実施している	813 (9.2)	146 (9.3)	51 (7.4)	104 (9.0)	100 (10.6)	98 (8.8)	58 (9.4)	65 (9.4)	25 (14.9)	73 (11.5)	25 (7.7)	43 (7.4)	23 (7.1)	2 (10.5)
地域の研修、訓練に参加している	916 (10.4)	119 (7.6)	80 (11.7)	98 (8.5)	102 (10.8)	115 (10.3)	77 (12.5)	101 (14.6)	15 (8.9)	77 (12.1)	39 (12.0)	62 (10.7)	31 (9.6)	0 (0.0)
特になし	5613 (63.7)	1032 (66.0)	454 (66.2)	764 (66.2)	591 (62.8)	708 (63.4)	386 (62.9)	404 (58.5)	95 (56.5)	383 (60.2)	206 (63.2)	379 (65.3)	205 (63.5)	6 (31.6)
その他	163 (1.8)	27 (1.7)	15 (2.2)	14 (1.2)	17 (1.8)	19 (1.7)	10 (1.6)	16 (2.3)	2 (1.2)	13 (2.0)	9 (2.8)	13 (2.2)	7 (2.2)	1 (5.3)
無回答	316 (3.6)	57 (3.6)	25 (3.6)	42 (3.6)	34 (3.6)	44 (3.9)	16 (2.6)	14 (2.0)	7 (4.2)	24 (3.8)	12 (3.7)	22 (3.8)	17 (5.3)	2 (10.5)

集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,817 施設

⑤ 新型コロナウイルス感染症の入院受入れ状況

新型コロナウイルス感染症の入院受入れ状況について、「行っている」と回答したのは 39.3%、「行っていない」と回答したのは 60.7%で、区中央部、区東部及び島しょを除く二次医療圏において過半数が新型コロナウイルス感染症の入院受入れを行っていない。

図表 235 新型コロナウイルス感染症陽性者の入院受入れ状況(病院)



集計対象：調査に回答した病院全 354 施設

図表 236 陽性患者の入院受入れを行っていない理由(病院)(複数回答)

上段:医療機関数、下段:有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=215)	区中央部 (n=8)	区南部 (n=9)	区西南部 (n=12)	区西部 (n=15)	区西北部 (n=36)	区東北部 (n=29)	区東部 (n=16)	西多摩 (n=13)	南多摩 (n=31)	北多摩西部 (n=10)	北多摩南部 (n=17)	北多摩北部 (n=19)	島しょ (n=0)
感染症医療に従事する(対応できる)医療従事者がいない(又は、不足している。)	95 (44.2)	6 (75.0)	7 (77.8)	5 (41.7)	5 (33.3)	15 (41.7)	14 (48.3)	6 (37.5)	6 (46.2)	14 (45.2)	1 (10.0)	8 (47.1)	8 (42.1)	0 (0.0)
疑い患者又は陽性患者を診療するための施設・設備が整っていない	155 (72.1)	5 (62.5)	9 (100.0)	8 (66.7)	10 (66.7)	27 (75.0)	20 (69.0)	7 (43.8)	10 (76.9)	26 (83.9)	6 (60.0)	12 (70.6)	15 (78.9)	0 (0.0)
感染症医療以外の専門診療科に特化している	78 (36.3)	3 (37.5)	4 (44.4)	6 (50.0)	3 (20.0)	14 (38.9)	11 (37.9)	8 (50.0)	3 (23.1)	13 (41.9)	2 (20.0)	7 (41.2)	4 (21.1)	0 (0.0)
その他	18 (8.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (26.7)	2 (5.6)	2 (6.9)	2 (12.5)	1 (7.7)	1 (3.2)	3 (30.0)	0 (0.0)	3 (15.8)	0 (0.0)
無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

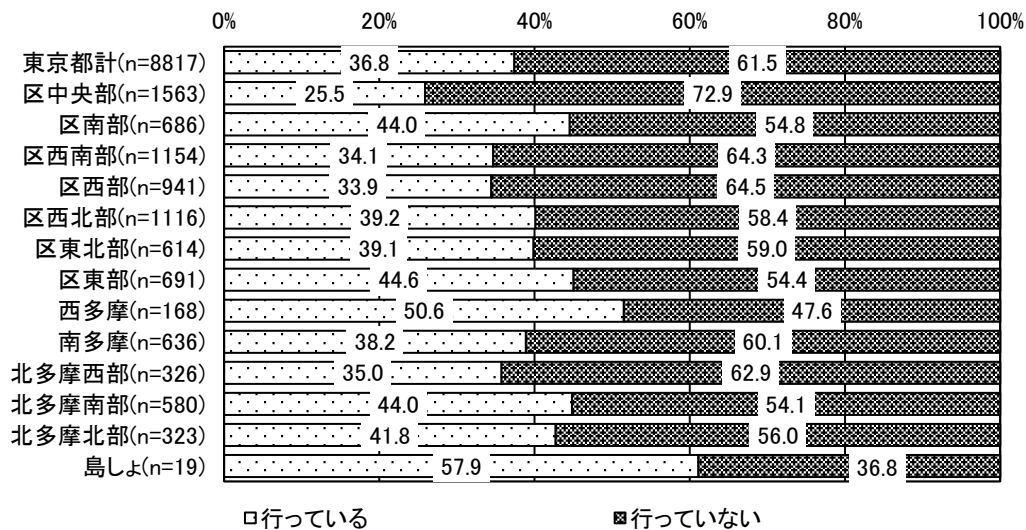
集計対象：調査に回答した病院全 354 施設のうち、新型コロナウイルス感染症陽性者の入院受入れをしていない 215 施設

⑥ 新型コロナウイルス感染症疑い患者又は陽性患者の診療状況

新型コロナウイルス感染症疑い患者又は陽性患者の診療状況について、61.5%が「行っていない」と回答した。

診療を行っていない理由としては、「疑い患者又は陽性患者を診療するための施設・設備が整っていない」が59.2%で最も多く、島しょを除く二次医療圏において半数を超えた。

図表 237 新型コロナウイルス感染症疑い患者又は陽性患者の診療状況(一般診療所)



集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,817 施設

図表 238 疑い患者又は陽性患者の診療を行っていない理由(一般診療所)(複数回答)

上段: 医療機関数、下段: 有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=5423)	区中央部 (n=1139)	区南部 (n=376)	区西南部 (n=742)	区西部 (n=607)	区西北部 (n=652)	区東北部 (n=362)	区東部 (n=376)	西多摩 (n=80)	南多摩 (n=382)	北多摩西部 (n=205)	北多摩南部 (n=314)	北多摩北部 (n=181)	島しょ (n=7)
感染症医療に従事する(対応できる)医療従事者がいない(又は、不足している。)	2,485 (45.8)	468 (41.1)	175 (46.5)	322 (43.4)	280 (46.1)	334 (51.2)	181 (50.0)	151 (40.2)	34 (42.5)	182 (47.6)	99 (48.3)	164 (52.2)	92 (50.8)	3 (42.9)
疑い患者又は陽性患者を診療するための施設・設備が整っていない	3,213 (59.2)	646 (56.7)	212 (56.4)	418 (56.3)	337 (55.5)	417 (64.0)	240 (66.3)	234 (62.2)	49 (61.3)	231 (60.5)	119 (58.0)	197 (62.7)	110 (60.8)	3 (42.9)
感染症医療以外の専門診療科に特化している	2,618 (48.3)	552 (48.5)	166 (44.1)	391 (52.7)	301 (49.6)	298 (45.7)	172 (47.5)	167 (44.4)	27 (33.8)	182 (47.6)	105 (51.2)	174 (55.4)	83 (45.9)	0 (0.0)
その他	513 (9.5)	106 (9.3)	42 (11.2)	52 (7.0)	67 (11.0)	64 (9.8)	31 (8.6)	44 (11.7)	10 (12.5)	41 (10.7)	21 (10.2)	23 (7.3)	10 (5.5)	2 (28.6)
無回答	52 (1.0)	10 (0.9)	7 (1.9)	9 (1.2)	6 (1.0)	6 (0.9)	0 (0.0)	1 (0.3)	1 (1.3)	6 (1.6)	0 (0.0)	4 (1.3)	1 (0.6)	1 (14.3)

集計対象：調査に回答し一般診療所全 8,817 施設のうち、疑い患者又は陽性患者の診療を行っていない 2,485 施設

⑦ 新型インフルエンザ対策の内容

新型インフルエンザ対策の内容について、病院は「対応マニュアルを作成している」が 73.4%で最も多く、次いで「研修会を開催している」が 26.0%だった。一般診療所では「特になし」が 68.0%で最も多く、次いで「対応マニュアルを作成している」が 18.2%だった。

図表 239 新型インフルエンザ対策の内容(病院)(複数回答)

上段:医療機関数、下段:有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=354)	区中央部 (n=28)	区南部 (n=17)	区西南部 (n=22)	区西部 (n=27)	区西北部 (n=49)	区東北部 (n=41)	区東部 (n=33)	西多摩 (n=15)	南多摩 (n=45)	北多摩西部 (n=17)	北多摩南部 (n=32)	北多摩北部 (n=27)	島しょ (n=1)
対応マニュアルを作成している	260 (73.4)	19 (67.9)	11 (64.7)	15 (68.2)	19 (70.4)	32 (65.3)	33 (80.5)	26 (78.8)	12 (80.0)	28 (62.2)	13 (76.5)	29 (90.6)	23 (85.2)	0 (0.0)
対応訓練を実施している	54 (15.3)	4 (14.3)	2 (11.8)	2 (9.1)	3 (11.1)	9 (18.4)	3 (7.3)	4 (12.1)	3 (20.0)	5 (11.1)	7 (41.2)	8 (25.0)	4 (14.8)	0 (0.0)
研修会を開催している	92 (26.0)	4 (14.3)	2 (11.8)	5 (22.7)	4 (14.8)	17 (34.7)	13 (31.7)	9 (27.3)	6 (40.0)	9 (20.0)	5 (29.4)	11 (34.4)	6 (22.2)	1 (100.0)
特になし	69 (19.5)	6 (21.4)	4 (23.5)	5 (22.7)	6 (22.2)	11 (22.4)	6 (14.6)	7 (21.2)	2 (13.3)	14 (31.1)	1 (5.9)	3 (9.4)	4 (14.8)	0 (0.0)
その他	10 (2.8)	3 (10.7)	1 (5.9)	0 (0.0)	2 (7.4)	2 (4.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.2)	1 (5.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
無回答	2 (0.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (5.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

集計対象：調査に回答した病院全 354 施設

図表 240 新型インフルエンザ対策の内容(一般診療所)(複数回答)

上段:医療機関数、下段:有効回答数に占める割合(%)

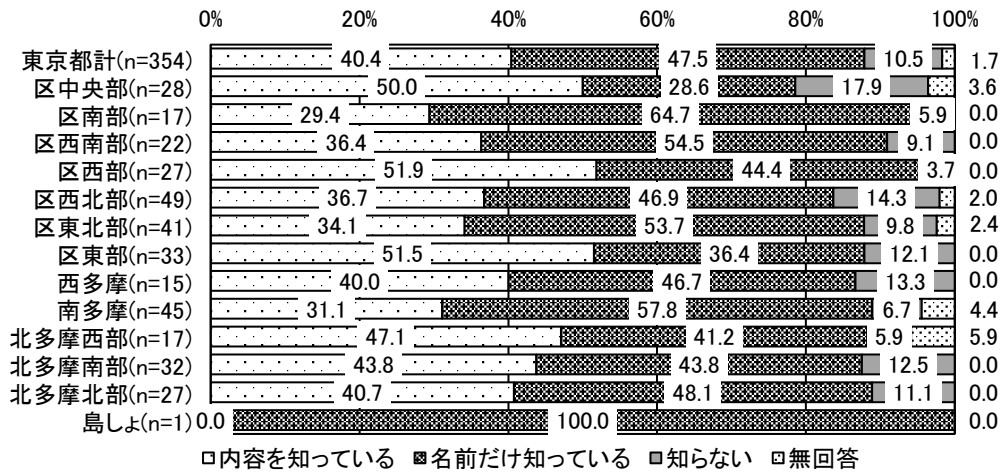
	東京都計 (n=8817)	区中央部 (n=1563)	区南部 (n=686)	区西南部 (n=1154)	区西部 (n=941)	区西北部 (n=1116)	区東北部 (n=614)	区東部 (n=691)	西多摩 (n=168)	南多摩 (n=636)	北多摩西部 (n=326)	北多摩南部 (n=580)	北多摩北部 (n=323)	島しょ (n=19)
対応マニュアルを作成している	1609 (18.2)	282 (18.0)	131 (19.1)	199 (17.2)	163 (17.3)	206 (18.5)	97 (15.8)	158 (22.9)	45 (26.8)	122 (19.2)	55 (16.9)	87 (15.0)	55 (17.0)	9 (47.4)
対応訓練を実施している	687 (7.8)	111 (7.1)	52 (7.6)	85 (7.4)	82 (8.7)	79 (7.1)	55 (9.0)	69 (10.0)	10 (6.0)	58 (9.1)	22 (6.7)	37 (6.4)	25 (7.7)	2 (10.5)
研修会を開催している	499 (5.7)	83 (5.3)	37 (5.4)	54 (4.7)	47 (5.0)	66 (5.9)	36 (5.9)	48 (6.9)	15 (8.9)	41 (6.4)	27 (8.3)	28 (4.8)	16 (5.0)	1 (5.3)
特になし	5992 (68.0)	1072 (68.6)	471 (68.7)	804 (69.7)	639 (67.9)	742 (66.6)	418 (68.1)	439 (63.5)	99 (58.9)	420 (66.0)	234 (71.8)	420 (72.4)	226 (70.0)	8 (42.1)
その他	362 (4.1)	76 (4.9)	25 (3.6)	41 (3.6)	38 (4.0)	45 (4.0)	28 (4.6)	27 (3.9)	6 (3.6)	30 (4.7)	11 (3.4)	27 (4.7)	7 (2.2)	1 (5.3)
無回答	213 (2.4)	41 (2.6)	16 (2.3)	30 (2.6)	23 (2.4)	30 (2.7)	12 (2.0)	7 (1.0)	5 (3.0)	15 (2.4)	9 (2.8)	12 (2.1)	11 (3.4)	2 (10.5)

集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,817 施設

⑧ 東京感染症アラートの認知

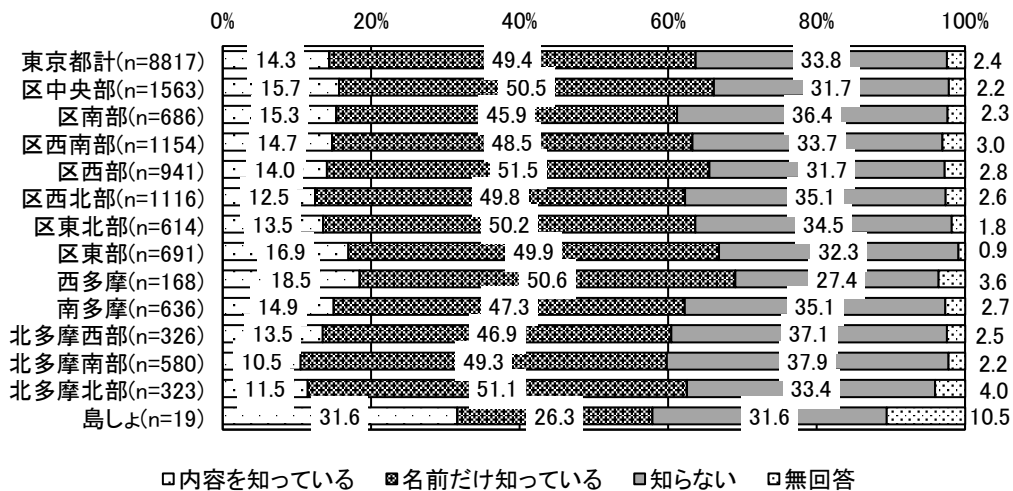
東京感染症アラートの認知について、「内容を知っている」と回答した病院は 40.4%、一般診療所は 14.3%であった。

図表 241 東京感染症アラートの認知(病院)



集計対象：調査に回答した病院全 354 施設

図表 242 東京感染症アラートの認知(一般診療所)

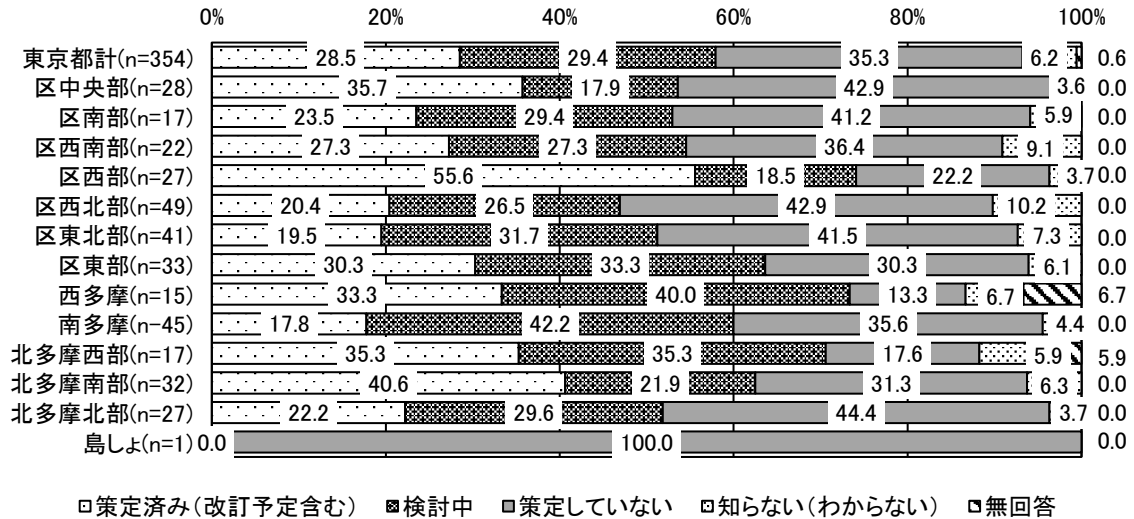


集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,817 施設

⑨ 新型インフルエンザ事業継続計画の策定

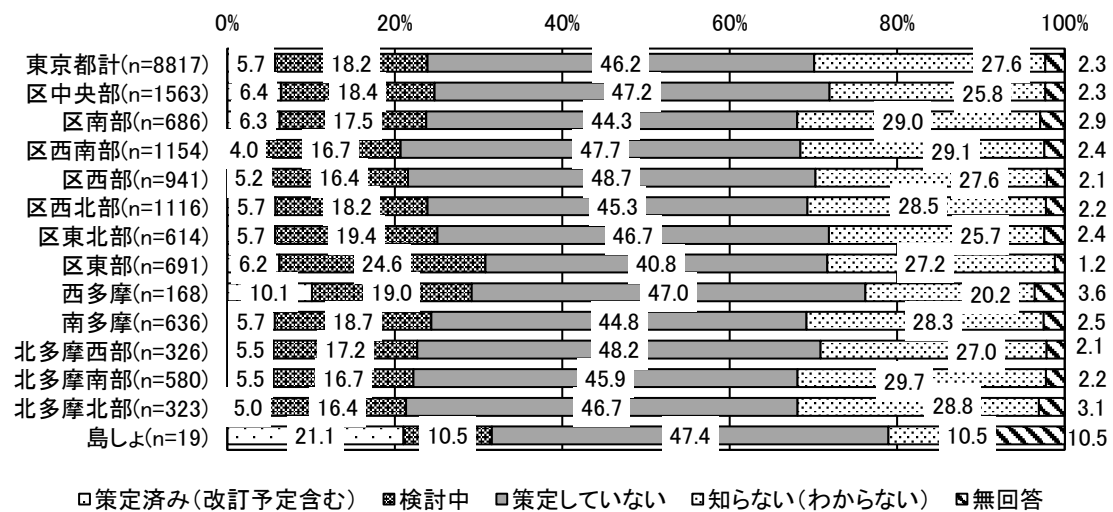
新型インフルエンザ事業継続計画の策定について、「策定済み(改訂予定含む)」と回答した病院は28.5%、一般診療所は5.7%であった。

図表 243 新型インフルエンザ事業継続計画の策定(病院)



集計対象：調査に回答した病院全 354 施設

図表 244 新型インフルエンザ事業継続計画の策定(一般診療所)



集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,817 施設

⑩ 新型インフルエンザ事業継続計画を策定しない理由

新型インフルエンザ事業継続計画を策定しない理由として、病院は「検討する時間がない」が 53.6%で最も多く、次いで「検討する場がない」が 43.2%、「方法がわからない」が 36.8%であった。一般診療所は「方法がわからない」が 40.3%で最も多く、次いで「必要と思わない」が 32.2%、「検討する時間がない」が 27.9%であった。

図表 245 新型インフルエンザ事業継続計画を策定しない理由(病院)(複数回答)

上段: 医療機関数、下段: 有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=125)	区中央部 (n=12)	区南部 (n=7)	区西南部 (n=8)	区西部 (n=6)	区西北部 (n=21)	区東北部 (n=17)	区東部 (n=10)	西多摩 (n=2)	南多摩 (n=16)	北多摩西部 (n=3)	北多摩南部 (n=10)	北多摩北部 (n=12)	島しょ (n=1)
検討する時間がない	67 (53.6)	5 (41.7)	3 (42.9)	2 (25.0)	4 (66.7)	14 (66.7)	9 (52.9)	7 (70.0)	1 (50.0)	8 (50.0)	1 (33.3)	8 (80.0)	5 (41.7)	0 (0.0)
検討する場がない	54 (43.2)	5 (41.7)	3 (42.9)	5 (62.5)	3 (50.0)	12 (57.1)	9 (52.9)	5 (50.0)	1 (50.0)	5 (31.3)	1 (33.3)	3 (30.0)	2 (16.7)	0 (0.0)
方法がわからない	46 (36.8)	2 (16.7)	1 (14.3)	1 (12.5)	1 (16.7)	10 (47.6)	9 (52.9)	4 (40.0)	1 (50.0)	7 (43.8)	1 (33.3)	4 (40.0)	4 (33.3)	1 (100.0)
必要と思わない	13 (10.4)	2 (16.7)	2 (28.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (4.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (18.8)	3 (33.3)	1 (10.0)	3 (25.0)	0 (0.0)
その他	10 (8.0)	3 (25.0)	1 (14.3)	0 (0.0)	1 (16.7)	1 (4.8)	0 (0.0)	1 (10.0)	0 (0.0)	1 (6.3)	1 (33.3)	0 (0.0)	1 (8.3)	0 (0.0)
無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

集計対象：調査に回答した病院全 354 施設のうち、計画を策定していないと回答した 125 施設

図表 246 新型インフルエンザ事業継続計画を策定しない理由(一般診療所)(複数回答)

上段: 医療機関数、下段: 有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=4072)	区中央部 (n=737)	区南部 (n=304)	区西南部 (n=551)	区西部 (n=458)	区西北部 (n=506)	区東北部 (n=287)	区東部 (n=282)	西多摩 (n=79)	南多摩 (n=285)	北多摩西部 (n=157)	北多摩南部 (n=266)	北多摩北部 (n=151)	島しょ (n=9)
検討する時間がない	1138 (27.9)	184 (25.0)	85 (28.0)	136 (24.7)	135 (29.5)	139 (27.5)	91 (31.7)	92 (32.6)	26 (32.9)	80 (28.1)	46 (29.3)	78 (29.3)	44 (29.1)	2 (22.2)
検討する場がない	934 (22.9)	160 (21.7)	76 (25.0)	116 (21.1)	110 (24.0)	119 (23.5)	87 (30.3)	62 (22.0)	14 (17.7)	63 (22.1)	36 (22.9)	55 (20.7)	35 (23.2)	1 (11.1)
方法がわからない	1641 (40.3)	254 (34.5)	126 (41.4)	224 (40.7)	189 (41.3)	200 (39.5)	131 (45.6)	119 (42.2)	30 (38.0)	123 (43.2)	55 (35.0)	132 (49.6)	56 (37.1)	2 (22.2)
必要と思わない	1310 (32.2)	276 (37.4)	99 (32.6)	190 (34.5)	137 (29.9)	165 (32.6)	67 (23.3)	77 (27.3)	25 (31.6)	84 (29.5)	55 (35.0)	88 (33.1)	43 (28.5)	4 (44.4)
その他	322 (7.9)	71 (9.6)	26 (8.6)	33 (6.0)	50 (10.9)	36 (7.1)	21 (7.3)	20 (7.1)	10 (12.7)	24 (8.4)	7 (4.5)	9 (3.4)	13 (8.6)	2 (22.2)
無回答	31 (0.8)	7 (0.9)	4 (1.3)	5 (0.9)	3 (0.7)	2 (0.4)	1 (0.3)	2 (0.7)	0 (0.0)	1 (0.4)	1 (0.6)	2 (0.8)	3 (2.0)	0 (0.0)

集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,817 施設のうち、計画を策定していないと回答した 4,070 施設

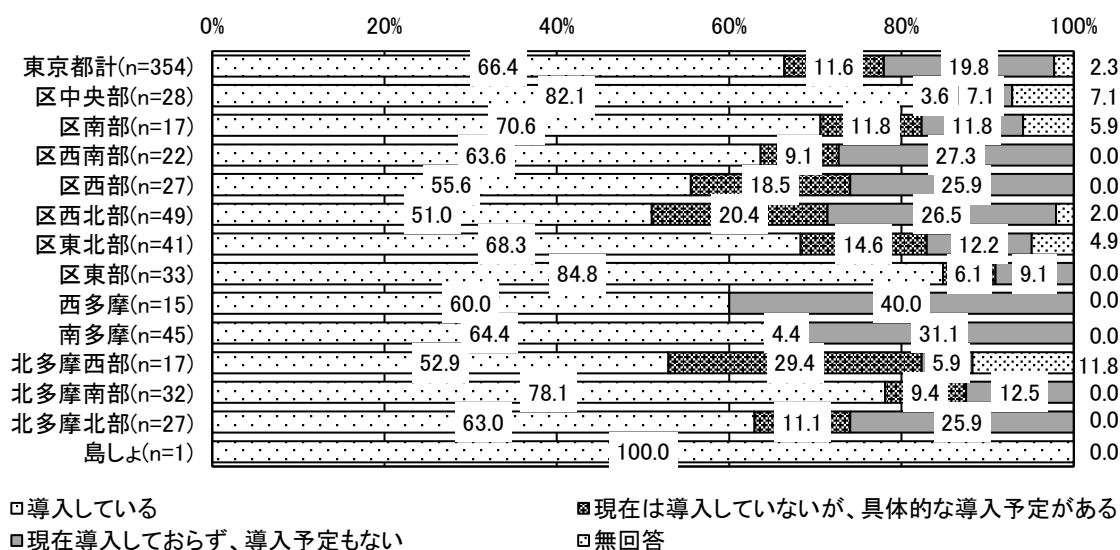
2. IT 化への対応

① 電子カルテの導入の有無

電子カルテの導入の有無について、「導入している」の回答割合は、病院が 66.4%、一般診療所が 53.0%、歯科診療所が 33.5%であった。また、「導入している」と「現在は導入していないが、具体的な導入予定がある」を合わせると、病院では 78.0%と 80%近くにはのぼった。「導入している」と「現在は導入していないが、具体的な導入予定がある」の合計を二次保健医療圏別にみると、病院では区東部で 90.9%、西多摩で 60.0%などとなっており、一般診療所や歯科診療所と比べ、医療圏による導入状況の地域差が比較的大きい状況がみられた。

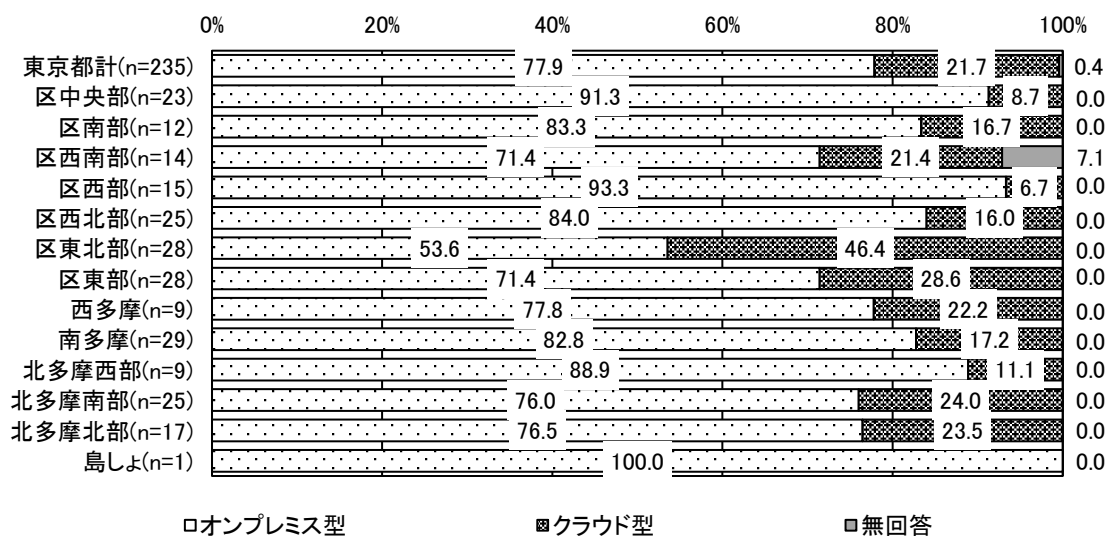
電子カルテの設置形態については、いずれの医療圏においても、病院、一般診療所、歯科診療所の全てにおいて「オンプレミス型」が 50%以上であった。また「クラウド型」について、病院においては区東北部が 46.4%と最も導入が進んでいるものの、一般診療所や歯科診療所と比較して各二次医療圏ともに導入割合は少ない傾向にある。

図表 247 電子カルテの導入の有無(病院)



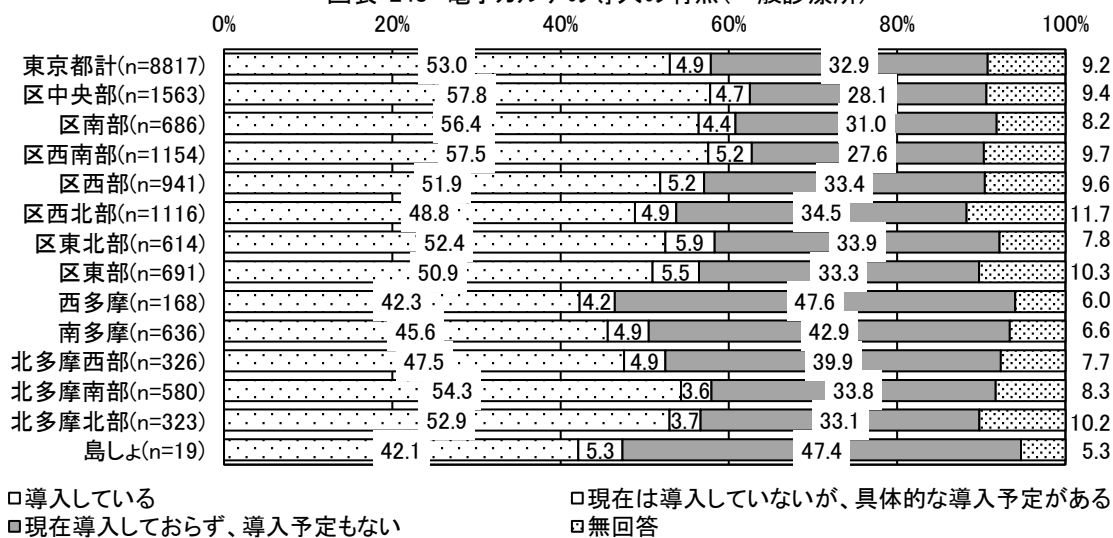
集計対象 : :調査に回答した病院全 354 施設

電子カルテの設置形態(複数回答)(病院)



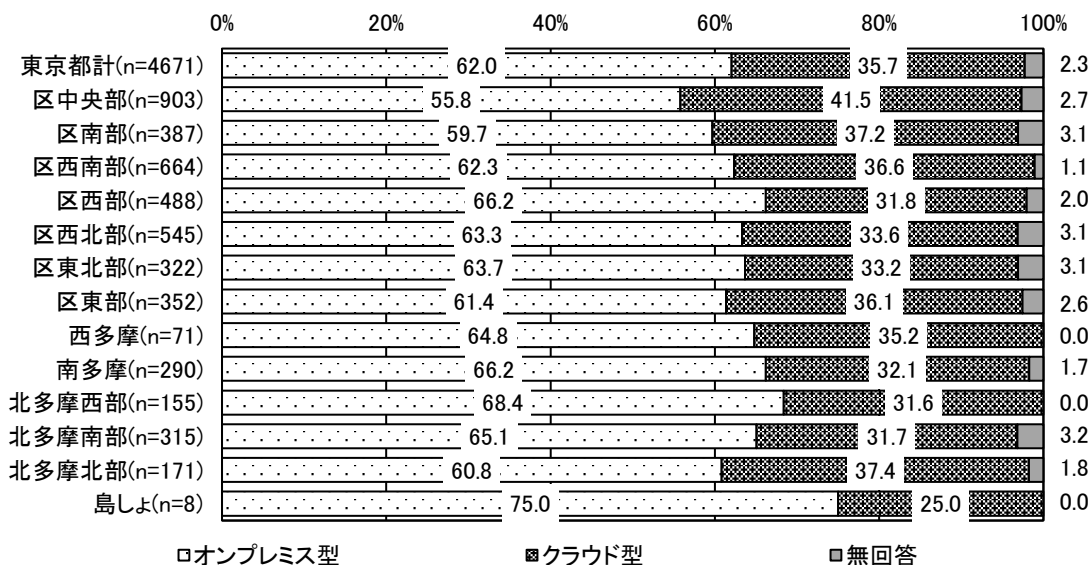
集計対象：調査に回答した病院全 354 施設のうち、電子カルテシステムを導入していると回答のあった 235 施設

図表 248 電子カルテの導入の有無(一般診療所)



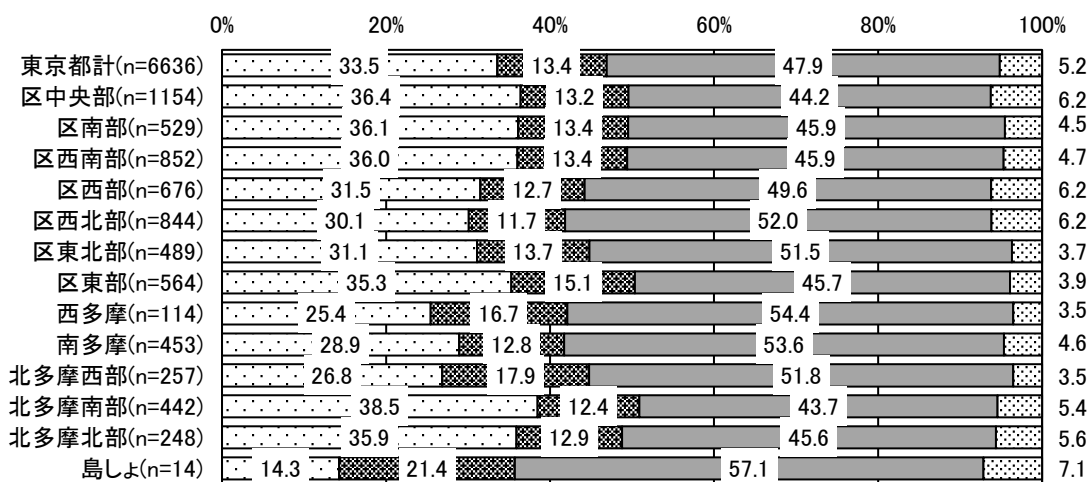
集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,817 施設

電子カルテの設置形態(複数回答)(一般診療所)



集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,817 施設のうち、電子カルテシステムを導入していると回答のあった 4,671 施設

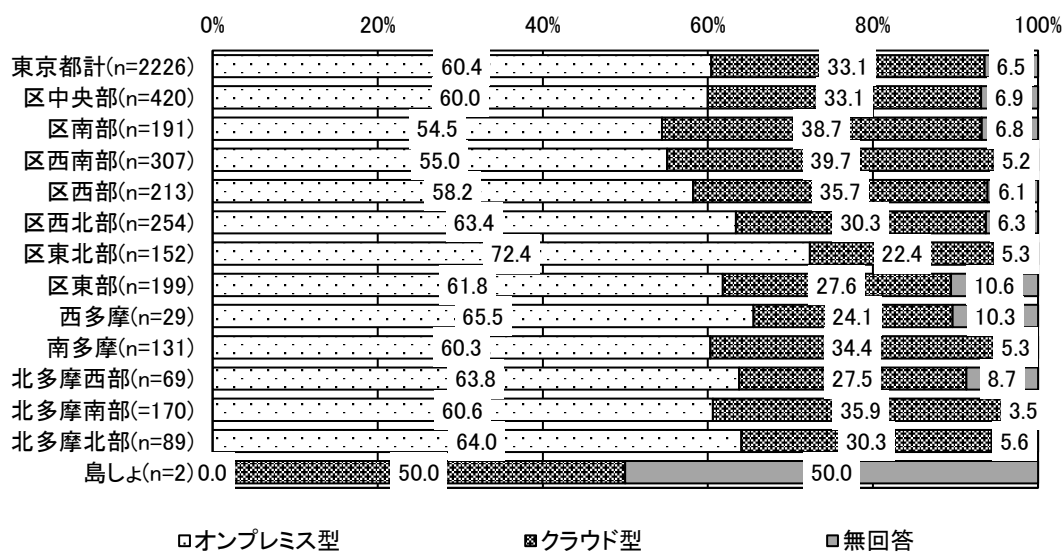
図表 249 電子カルテの導入の有無(歯科診療所)



導入している
 現在は導入していないが、具体的な導入予定がある
 現在導入しておらず、導入予定もない
 無回答

集計対象：調査に回答した歯科診療所全 6,636 施設

電子カルテの設置形態(複数回答)(歯科診療所)



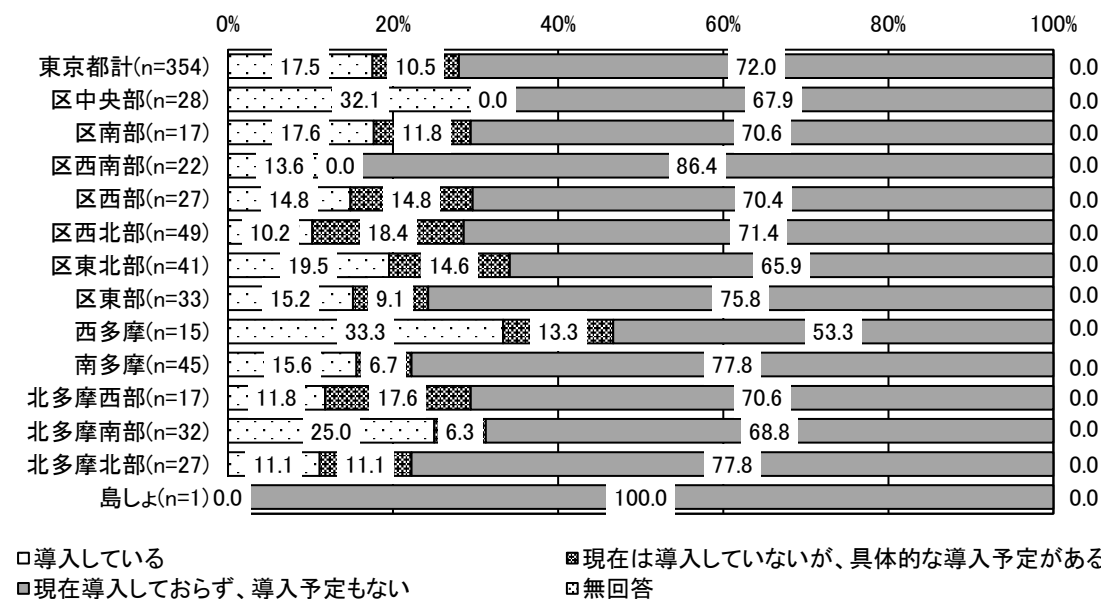
集計対象 : 調査に回答した歯科診療所全 6,636 施設のうち、電子カルテシステムを導入していると回答のあった 2, 226 施設

② 地域医療連携システムの導入状況

病院における地域医療連携システムの使用状況について、「現在導入しておらず、導入予定もない」と回答した病院が 72.0%と最も多く、「導入している」と回答した病院は 17.5%、「現在は導入していないが、具体的な導入予定がある」が 10.5%であった。

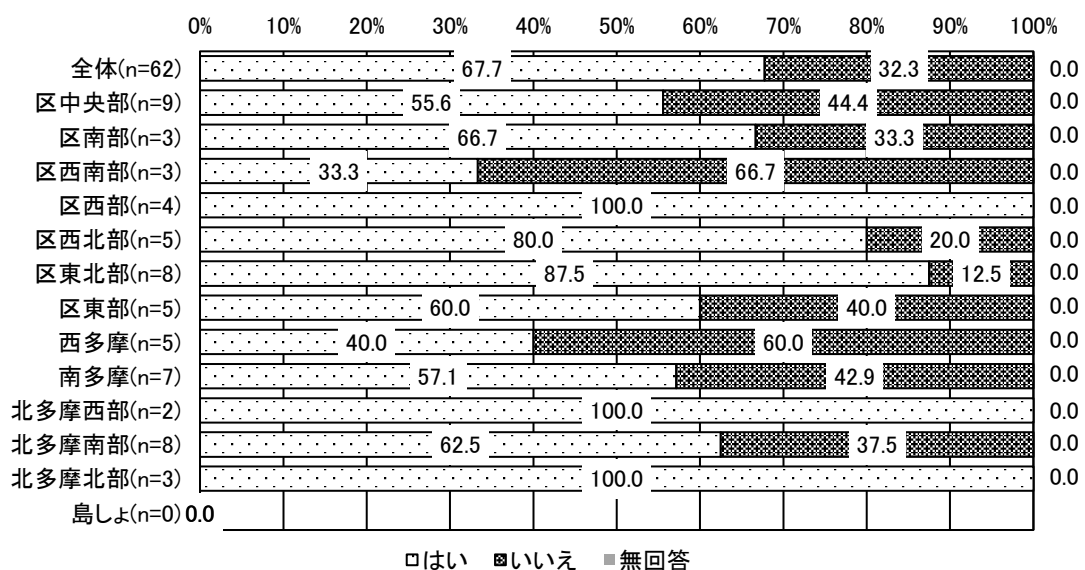
また、地域医療連携システムを導入していると回答した病院のうち、導入している電子カルテシステムのデータ保管形式が SS-MIX2標準化ストレージに対応している施設は 67.7%と過半数であった。

図表 250 地域医療連携システムの使用状況(病院)



集計対象：調査に回答した病院全 354 施設

図表 251 地域医療連携システムを導入している病院における SS-MIX2標準化ストレージ対応状況



集計対象：調査に回答した病院全 354 施設のうち、地域医療連携システムを導入していると回答した病院全 62 施設

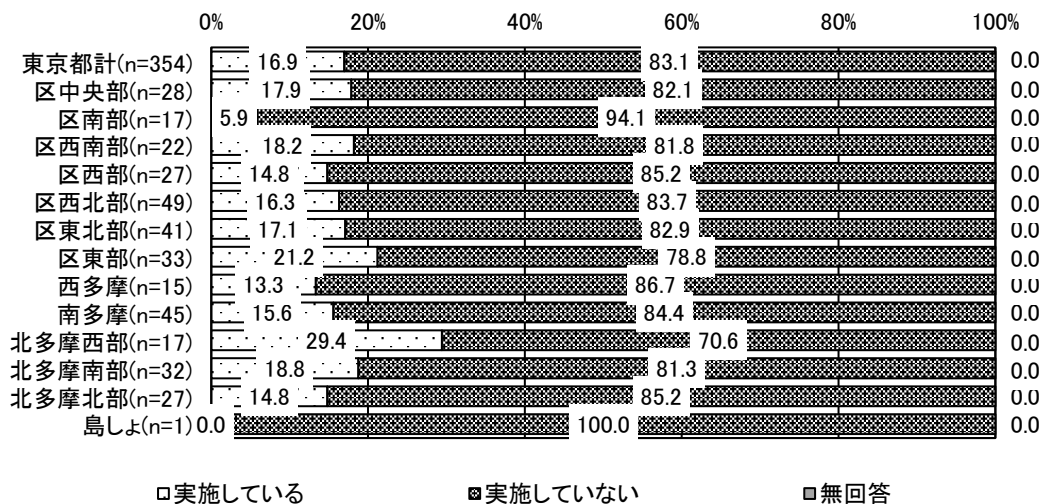
③ オンライン診療の実施状況

オンライン診療の実施状況について、「実施している」と回答した病院は 16.9%、一般診療所は 19.2%、歯科診療所 6.6%で、「実施していない」と回答した病院は 83.1%、一般診療所は 78.5%、歯科診療所は 92.3%であった。

オンライン診療を実施していないと回答した医療機関のうち、医学的にオンライン診療が適用可能な患者が「いる」と回答した病院は 37.4%、一般診療所は 26.3%、歯科診療所は 4.0%であった。

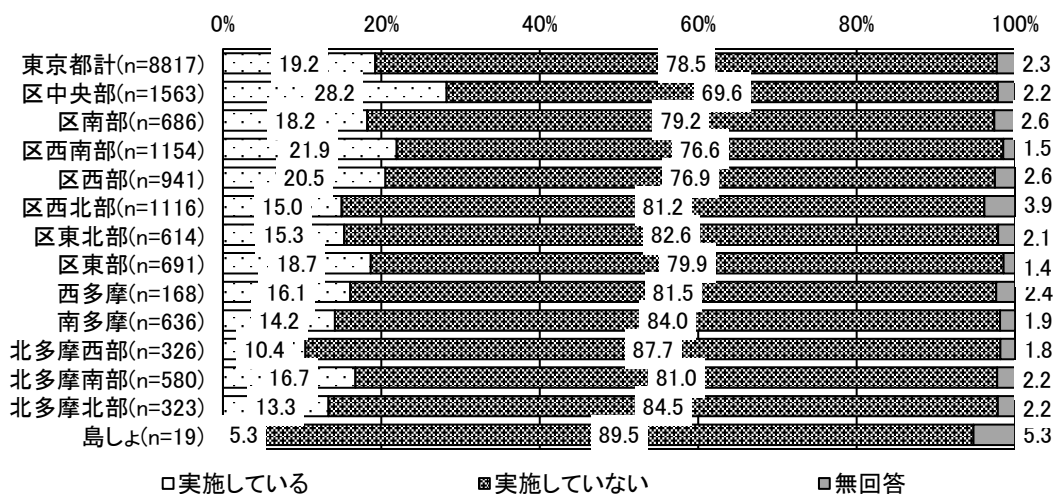
また、オンライン診療が適用可能な患者がいるものの、オンライン診療を実施しない理由として、病院では「必要な機器やシステムの整備に費用がかかる」が 71.8%で最も多く、一般診療所と歯科診療所では「対面診療の方が、より適切に診療を行える」が最も多く回答された。

図表 252 オンライン診療実施状況(病院)



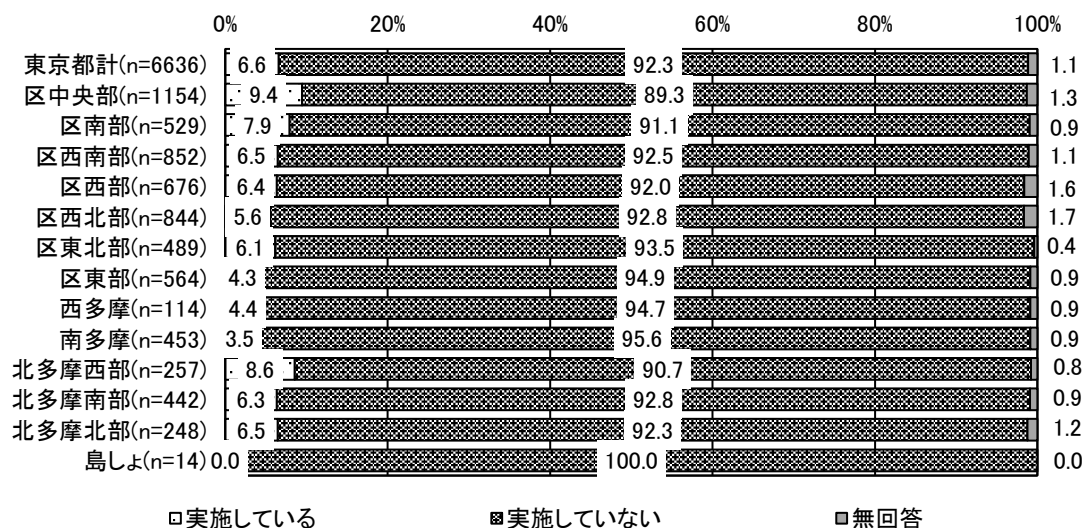
集計対象：調査に回答した病院全 354 施設

図表 253 オンライン診療実施状況(一般診療所)



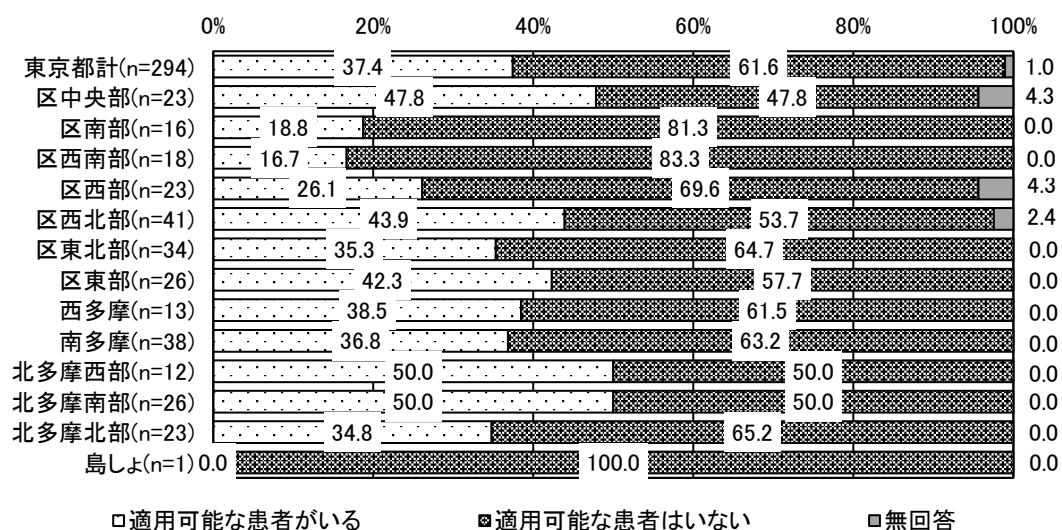
集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,817 施設

図表 254 オンライン診療実施状況(歯科診療所)



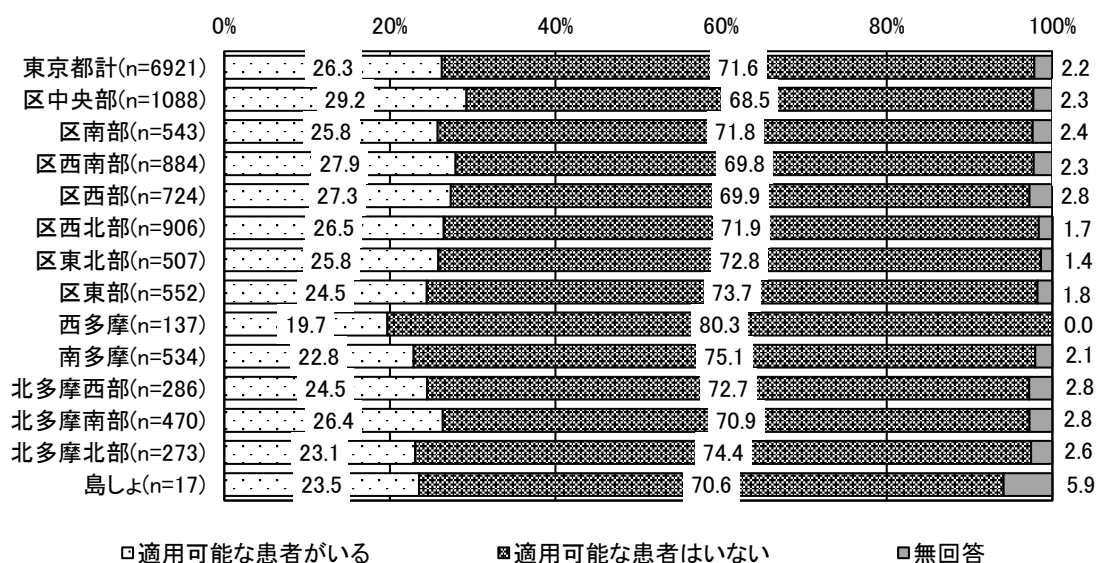
集計対象：調査に回答した歯科診療所全 6,636 施設

図表 255 医学的にオンライン診療が適用可能な患者の有無(病院)



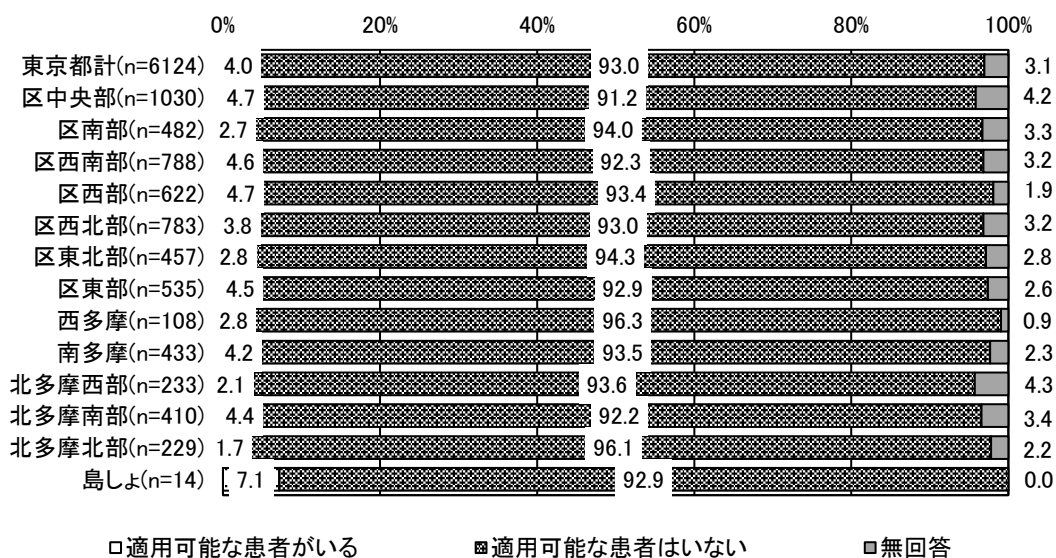
集計対象：調査に回答した病院全 354 施設のうち、オンライン診療を実施していないと回答した 294 施設

図表 256 医学的にオンライン診療が適用可能な患者の有無(一般診療所)



集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,817 施設のうち、オンライン診療を実施していないと回答した 6,921 施設

図表 257 医学的にオンライン診療が適用可能な患者の有無(歯科診療所)



集計対象：調査に回答した歯科診療所全 6,636 施設のうち、オンライン診療を実施していないと回答した 6,124 施設

図表 258 オンライン診療を実施しない理由(病院)

上段: 医療機関数、下段: 有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=110)	区中央部 (n=11)	区南部 (n=3)	区西南部 (n=3)	区西部 (n=6)	区西北部 (n=18)	区東北部 (n=12)	区東部 (n=11)	西多摩 (n=5)	南多摩 (n=14)	北多摩西部 (n=6)	北多摩南部 (n=13)	北多摩北部 (n=8)	島しょ (n=0)
対面診療の方が、より適切に診療を行える	56 (50.9)	9 (81.8)	1 (33.3)	2 (66.7)	3 (50.0)	7 (38.9)	6 (50.0)	4 (36.4)	3 (60.0)	9 (64.3)	4 (66.7)	3 (23.1)	5 (62.5)	0 (0.0)
オンライン診療に関する知識・ノウハウが不足している	43 (39.1)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	5 (83.3)	7 (38.9)	4 (33.3)	3 (27.3)	2 (40.0)	8 (57.1)	0 (0.0)	8 (61.5)	5 (62.5)	0 (0.0)
必要な機器やシステムの整備に費用がかかる	79 (71.8)	6 (54.5)	1 (33.3)	1 (33.3)	6 (100.0)	14 (77.8)	8 (66.7)	6 (54.5)	5 (100.0)	10 (71.4)	5 (83.3)	11 (84.6)	6 (75.0)	0 (0.0)
院内の通信やセキュリティ環境に不安がある	54 (49.1)	3 (27.3)	1 (33.3)	2 (66.7)	4 (66.7)	11 (61.1)	5 (41.7)	3 (27.3)	3 (60.0)	8 (57.1)	2 (33.3)	8 (61.5)	4 (50.0)	0 (0.0)
医師側で、診察をしながら情報通信機器を操作するのが難しい	30 (27.3)	1 (9.1)	1 (33.3)	0 (0.0)	2 (33.3)	3 (16.7)	4 (33.3)	4 (36.4)	1 (20.0)	4 (28.6)	2 (33.3)	3 (23.1)	5 (62.5)	0 (0.0)
患者のニーズが読めない	36 (32.7)	1 (9.1)	1 (33.3)	0 (0.0)	2 (33.3)	6 (33.3)	6 (50.0)	3 (27.3)	2 (40.0)	7 (50.0)	2 (33.3)	3 (23.1)	3 (37.5)	0 (0.0)
患者のオンライン診療に関する認知や理解が進んでいない	33 (30.0)	1 (9.1)	1 (33.3)	0 (0.0)	2 (33.3)	7 (38.9)	5 (41.7)	2 (18.2)	1 (20.0)	7 (50.0)	1 (16.7)	4 (30.8)	2 (25.0)	0 (0.0)
その他	11 (10.0)	1 (9.1)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (11.1)	0 (0.0)	2 (18.2)	0 (0.0)	1 (7.1)	1 (16.7)	2 (15.4)	1 (12.5)	0 (0.0)
無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

集計対象：調査に回答した病院全 354 施設のうち、医学的にオンライン診療が適用可能な患者がいると回答した 110 施設

図表 259 オンライン診療を実施しない理由(一般診療所)

上段: 医療機関数、下段: 有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=1819)	区中央部 (n=318)	区南部 (n=140)	区西南部 (n=247)	区西部 (n=198)	区西北部 (n=240)	区東北部 (n=131)	区東部 (n=135)	西多摩 (n=27)	南多摩 (n=122)	北多摩西部 (n=70)	北多摩南部 (n=124)	北多摩北部 (n=63)	島しょ (n=4)
対面診療の方が、より適切に診療を行える	1360 (74.8)	236 (74.2)	110 (78.6)	175 (70.9)	158 (79.8)	180 (75.0)	89 (67.9)	104 (77.0)	19 (70.4)	90 (73.8)	55 (78.6)	95 (76.6)	48 (76.2)	1 (25.0)
オンライン診療に関する知識・ノウハウが不足している	687 (37.8)	101 (31.8)	52 (37.1)	90 (36.4)	69 (34.8)	100 (41.7)	53 (40.5)	58 (43.0)	12 (44.4)	47 (38.5)	27 (38.6)	48 (38.7)	28 (44.4)	2 (50.0)
必要な機器やシステムの整備に費用がかかる	1025 (56.3)	173 (54.4)	77 (55.0)	136 (55.1)	113 (57.1)	136 (56.7)	77 (58.8)	70 (51.9)	15 (55.6)	75 (61.5)	42 (60.0)	69 (55.6)	40 (63.5)	2 (50.0)
院内の通信やセキュリティ環境に不安がある	651 (35.8)	103 (32.4)	58 (41.4)	81 (32.8)	73 (36.9)	96 (40.0)	43 (32.8)	45 (33.3)	10 (37.0)	43 (35.2)	32 (45.7)	37 (29.8)	28 (44.4)	2 (50.0)
医師側で、診察をしながら情報通信機器を操作するのが難しい	500 (27.5)	67 (21.1)	45 (32.1)	65 (26.3)	46 (23.2)	76 (31.7)	31 (23.7)	40 (29.6)	5 (18.5)	39 (32.0)	31 (44.3)	34 (27.4)	20 (31.7)	1 (25.0)
患者のニーズが読めない	507 (27.9)	77 (24.2)	38 (27.1)	69 (27.9)	54 (27.3)	77 (32.1)	42 (32.1)	40 (29.6)	8 (29.6)	31 (25.4)	24 (34.3)	33 (26.6)	13 (20.6)	1 (25.0)
患者のオンライン診療に関する認知や理解が進んでいない	395 (21.7)	55 (17.3)	28 (20.0)	41 (16.6)	33 (16.7)	58 (24.2)	41 (31.3)	32 (23.7)	7 (25.9)	30 (24.6)	21 (30.0)	31 (25.0)	17 (27.0)	1 (25.0)
その他	281 (15.4)	55 (17.3)	23 (16.4)	39 (15.8)	30 (15.2)	30 (12.5)	23 (17.6)	11 (8.1)	10 (37.0)	21 (17.2)	6 (8.6)	22 (17.7)	10 (15.9)	1 (25.0)
無回答	5 (0.3)	1 (0.3)	0 (0.0)	2 (0.8)	0 (0.0)	1 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.6)	0 (0.0)

集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,817 施設のうち、医学的にオンライン診療が適用可能な患者がいると回答した 1,819 施設

図表 260 オンライン診療を実施しない理由(歯科診療所)

上段: 医療機関数、下段: 有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=242)	区中央部 (n=46)	区南部 (n=13)	区西南部 (n=36)	区西部 (n=29)	区西北部 (n=30)	区東北部 (n=13)	区東部 (n=24)	西多摩 (n=3)	南多摩 (n=18)	北多摩西部 (n=5)	北多摩南部 (n=18)	北多摩北部 (n=4)	島しょ (n=1)
対面診療の方が、より適切に診療を行える	147 (60.7)	24 (50.0)	8 (61.5)	23 (63.9)	17 (58.6)	22 (73.3)	9 (69.2)	17 (70.8)	2 (66.7)	9 (50.0)	5 (100.0)	10 (55.6)	0 (0.0)	1 (100.0)
オンライン診療に関する知識・ノウハウが不足している	126 (52.1)	25 (52.1)	7 (53.8)	17 (47.2)	13 (44.8)	11 (36.7)	8 (61.5)	14 (58.3)	1 (33.3)	14 (77.8)	3 (60.0)	11 (61.1)	2 (50.0)	0 (0.0)
必要な機器やシステムの整備に費用がかかる	114 (47.1)	20 (41.7)	4 (30.8)	20 (55.6)	11 (37.9)	12 (40.0)	5 (38.5)	12 (50.0)	2 (66.7)	11 (61.1)	3 (60.0)	11 (61.1)	3 (75.0)	0 (0.0)
院内の通信やセキュリティ環境に不安がある	75 (31.0)	15 (31.3)	4 (30.8)	9 (25.0)	8 (27.6)	10 (33.3)	2 (15.4)	12 (50.0)	2 (66.7)	5 (27.8)	4 (80.0)	3 (16.7)	0 (0.0)	1 (100.0)
医師側で、診察をしながら情報通信機器を操作するのが難しい	52 (21.5)	12 (25.0)	3 (23.1)	7 (19.4)	3 (10.3)	5 (16.7)	4 (30.8)	6 (25.0)	0 (0.0)	5 (27.8)	3 (60.0)	3 (16.7)	1 (25.0)	0 (0.0)
患者のニーズが読めない	93 (38.4)	20 (41.7)	8 (61.5)	9 (25.0)	12 (41.4)	12 (40.0)	2 (15.4)	11 (45.8)	2 (66.7)	8 (44.4)	2 (40.0)	6 (33.3)	0 (0.0)	1 (100.0)
患者のオンライン診療に関する認知や理解が進んでいない	81 (33.5)	13 (27.1)	7 (53.8)	8 (22.2)	10 (34.5)	10 (33.3)	5 (38.5)	12 (50.0)	2 (66.7)	7 (38.9)	1 (20.0)	5 (27.8)	0 (0.0)	1 (100.0)
その他	23 (9.5)	5 (10.4)	1 (7.7)	2 (5.6)	4 (13.8)	2 (6.7)	4 (30.8)	0 (0.0)	2 (66.7)	2 (11.1)	0 (0.0)	1 (5.6)	0 (0.0)	0 (0.0)
無回答	1 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

集計対象：調査に回答した歯科診療所全 6,636 施設のうち、医学的にオンライン診療が適用可能な患者がいると回答した 242 施設

3. 病院による保健事業

① 実施している保健事業

病院において実施している保健事業は、二次保健医療圏別にみると、「保険者・企業等の委託等による健診・検診」が島しょを除く医療圏で最も多かった。

図表 261 実施している保健事業(病院)(複数回答)

上段: 医療機関数、下段: 有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=354)	区中央部 (n=28)	区南部 (n=17)	区西南部 (n=22)	区西部 (n=27)	区西北部 (n=49)	区東北部 (n=41)	区東部 (n=33)	西多摩 (n=15)	南多摩 (n=45)	北多摩西部 (n=17)	北多摩南部 (n=32)	北多摩北部 (n=27)	島しょ (n=1)
人間ドック	120 (33.9)	15 (53.6)	5 (29.4)	11 (50.0)	13 (48.1)	13 (26.5)	6 (14.6)	14 (42.4)	2 (13.3)	13 (28.9)	6 (35.3)	10 (31.3)	12 (44.4)	0 (0.0)
保険者・企業等の委託等による健診・検診	204 (57.6)	12 (42.9)	9 (52.9)	11 (50.0)	19 (70.4)	34 (69.4)	22 (53.7)	20 (60.6)	9 (60.0)	22 (48.9)	11 (64.7)	19 (59.4)	16 (59.3)	0 (0.0)
保険者・企業等の委託等による集団的な保健指導	43 (12.1)	1 (3.6)	2 (11.8)	1 (4.5)	6 (22.2)	4 (8.2)	4 (9.8)	6 (18.2)	3 (20.0)	2 (4.4)	5 (29.4)	3 (9.4)	6 (22.2)	0 (0.0)
いずれも実施していない	125 (35.3)	11 (39.3)	7 (41.2)	8 (36.4)	6 (22.2)	11 (22.4)	18 (43.9)	10 (30.3)	6 (40.0)	23 (51.1)	5 (29.4)	11 (34.4)	8 (29.6)	1 (100.0)
無回答	2 (0.6)	1 (3.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.1)	0 (0.0)	0 (0.0)

集計対象：調査に回答した病院全 354 施設